

ESD通信 No. 7 平成28年3月3日発行

— ふるさとを愛し未来を拓く子の育成をめざして —



新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課
tel (0897) 65-1301

今年度のESD通信も最終号となりました。新居浜市のESD推進の歩みを情報発信してまいりましたが、いかがでしたでしょうか。最終号は平成27年度PTA連合会研究大会と連携して、2月14日(日)に開催した第1回教育フェスティバル「ESDのつどい」の様子などをお知らせします。

ESD成果発表会「教育フェスティバル」の様子

【ESD児童生徒発表】

新居浜小学校

テーマ： 見つめよう 考えよう 未来へつなげよう ふるさと新居浜
～学校ビオトープの学びを中心に～

学校ビオトープでの学びを中心に、身近な環境や自然の大切さ、不思議さに気付くことができました。また、自分の意見を進んで発表できるようになり、友達のよさを感じ、認め合って、信頼し合える人間関係が構築されてきました。



垣生小学校

テーマ： 「社会」「自然」「歴史・文化」とのふれあいを通して
～命の尊さとともに生きることの素晴らしさを感じられる子～

避難所運営ゲームHUG研修会や地域と一体となった防災訓練などを実施しました。これらの防災教育を通して、防災リーダーの育成を図り、地域とつながりを大切にする児童の育成に努めています。

泉川中学校

テーマ： 地域社会に生きる一員として

「愛ロード美化活動」として、地域の幹線道路を地域住民と一緒に清掃をしたり、花を植えたりしました。また、公民館と連携したボランティア活動にも積極的に参加しています。ユネスコ協会ESDパスポートの活用が、ボランティア活動への参加促進に効果を発揮しています。また、「あいさつ日本一」に向けて、生徒会が中心となって、様々な活動を行っており、明るいあいさつの飛び交う、元気いっぱいの学校づくりに努めています。



新居浜小学校の発表



垣生小学校の発表



泉川中学校の発表

発表校3校には、本年度のESD奨励賞が授与されました。また、副賞がESDコンソーシアムの一員である新居浜ユネスコ協会様と東予信用金庫様から送られました。各校において、ESD推進の費用として有効に活用させていただく予定です。

【「百年の計、我にあり」感想文コンクール 作品発表】

新年1月3日(日)、別子銅山の近代化や環境問題に取り組んだ広瀬幸平と伊庭貞剛が主人公のドキュメンタリードラマ「百年の計、我にあり」が、TBS系列(県内では、あいテレビ)で全国放送されました。そのドラマを視聴した感想文コンクールには、小中学校から1260点もの感想文が出品され、(株)住友金属鉱山の方にも審査員をお願いして、広瀬幸平賞、伊庭貞剛賞などを選びました。最優秀賞である広瀬幸平賞を受賞したのは、船木中学校3年生加歩乃花さん、同じく最優秀賞である伊庭貞剛賞を受賞し

たのが、惣開小学校4年三浦あすかさんでした。この2人が堂々と感想文を発表してくれました。また、(株)住友金属鉱山様より記念品として、江戸時代に輸出していた竿銅を模した文鎮が入賞者全員に贈られました。

【こころのことばコンクール 最優秀作品発表】

発表者 船木小学校1年 重松 夏向 神郷小学校6年 宮崎 創
大生院中学校3年 村上ちひろ

3名の発表者いずれも心を打つすばらしい作品を発表してくれました。ことばの力をあらためて感じることができました。

【講評】 鳴門教育大学副学長 近森憲助先生

各学校の取組や作品の発表に対して、講評をいただきました。いずれにも共通しているキーワードが、「つながり」であることや、ESDのねらいである「立派な大人を育てること」において、新居浜市には、広瀬幸平さんたちのような立派な大人モデルがあることなどをわかりやすくお話ししてくださいました。

新居浜市小中学生ふるさと学習奨励賞発表会の様子

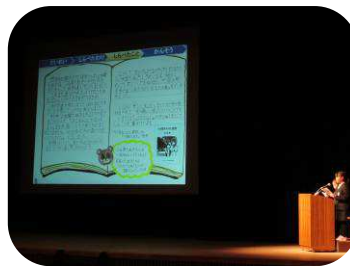
教育フェスティバル午後の部は、平成27年度第3回新居浜市小中学生ふるさと学習奨励賞発表会でした。この発表会は、教育委員会主催のもと、別子銅山記念図書館長やESDコンソーシアムの一員である愛媛県総合科学博物館の方にもご協力をいただき開催しております。今年度は小・中学校あわせて1718点の応募があり、その中から、特選5点、優秀10点、入選16点が選ばれました。特選受賞者とその研究主題を紹介します。

【特選作品】

学 校 名	学 年	氏 名	研 究 主 題
宮西小学校	3	河野 遥	にははまの魚・しまねの魚
金子小学校	3 1	篠原 琴音 篠原 咲音	小女郎たぬきって どんなたぬき？ (共同研究)
神郷小学校	6	加藤 成将	新居浜と戦争について
角野中学校	2	藤田 晃明	別子鉱山鉄道の歴史
角野中学校	2	鈴木 大士	イラストレーターの先駆者 真鍋博さん



表彰式にて



特選受賞者の発表の様子



奈良教育大学 ESD 成果発表会にて

2月28日(日)、奈良教育大学のESD成果発表会において、惣開小学校 日野優子校長先生が学校の取組を発表してくださいました。「グローバル人材の育成に向けたESDの推進～教師の指導力を高める校内研修～」と題して、チームで協働しESDの推進にあたっている様子やESDの視点に立った学習指導の展開等についての実践発表でした。発表の中に「ESDの推進により地域全体が元気に」という言葉があり、まさにその通りだと感じます。

今年度は多喜浜小学校と惣開小学校の取組について、新居浜から全国へ発信することができました。来年度は、さらに多くの学校の取組を全国発信していけるよう、ESD推進に努めていきたいと思えます。1年間お世話になりました。